

## 議会改革・議会広報改革特別委員会 検討結果シート

### すみだ区議会だよりの見直し・検証について

令和5年度における墨田区議会広報委員会での協議内容を踏まえ、当委員会において、「すみだ区議会だよりの見直し」について、調査・検討することとされた。

#### 【経緯】

令和5年度における墨田区議会広報委員会での協議内容を踏まえ、「すみだ区議会だよりの見直し・検証」について、まず、見直しに当たっては、各会派からの意見開陳を受け、論点を4項目に整理した上で、議会広報の先進自治体の事例調査も行い、それらを踏まえて具体的な検討を進めることとした。

その後、協議を重ねた結果、以下のとおり取り扱うこととする。

#### 【結論】

「すみだ区議会だよりの見直し・検証」を進めるにあたり、課題整理を行い、以下の4点について見直しの主な方向性として結論を出した。A4版の冊子への変更実施に当たっては、引き続き、更なる協議を重ねる必要があるため、各会派からの意見（別添のその他編集に係る細かい事項）を申し送りした上で、次年度以降に協議されることを望む。

#### ①紙面構成の改善について

議会だよりのづくり（サイズ、文字の向き、綴じ方）の中で、紙面サイズ（現状：タブロイド版）については、23区内の他自治体の事例調査、コスト分析の実施、制作体制の整備強化（民間活力の導入を含む）といった点を考慮しながら、A4版の冊子へ変更する。

#### ②閲読率の向上に向けての配布方法（全戸配布への拡大）について

全戸配布は行わず、まずは配布場所の増設やSNS等での配信などの充実に取り組んでいくとともに、他自治体の事例調査も行っていく。

#### ③民間活力の導入について

紙面サイズの結論も踏まえた上で、デザインや評価など、専門的知識が必要な部分での民間活力の導入を検討した上で進めていく。

#### ④議員への取材を取り入れるかについて

議員へ取材した記事等は掲載しないこととする。ただし、改選期において、各議員の写真と合わせて簡潔なコメントも掲載できるよう検討する。

## すみだ区議会だよりの見直し・検証について（その他編集に係る細かい事項）

※本申し送りは、令和7年2月17日開会の議会改革・議会広報改革特別委員会で意見開陳された検討シートの抜粋です。

### 論点1 紙面構成は何を改善するのか

#### 各党派等からの意見

##### ■全体（表紙面も含め）について

縦書き（現状維持）または横書きに変更	・文字列の方向については、縦書き横書きそれぞれを用途に合わせ柔軟に用いる。	自民党
	・呉市議会だよりをみると特集は縦書き、議会質問は横書きにするなど工夫をしていた。項目などで縦書き、横書きをうまく使い分けて使用してもよいと考える。	公明党
	・縦書きか横書きかについてであるが、すみだ区報やチラシ等も横書きであり、横書きのものが増えている現状を踏まえれば、横書きに変更して良いと考える。	共産党
	・書き方そのものに強い意見はなく、デザイン構成との兼ね合いで考慮されるべきだと考える。	維・国
	・縦書き（現状維持）または横書きについてはデザインによって判断する。	立憲墨
表紙面を含めた全体構成	・表紙は、カテゴリ別の目次と写真を大きくとることにより目を引くインパクトのあるものにしてはどうか。	公明党
	・冊子にする場合は表紙をつけたほうが良いが、表紙に載せる内容は写真など以外に目次程度にすべきである。	共産党
	・デザインに知見のある民間活力を活かすべきだと考える。	維・国
	・表紙面を含めた全体構成は完全リニューアルする。	立憲墨
	・構成については、呉議会だよりを参考とする。	無所属
代表質問や一般質問の記事における文字数の取扱い	・質問の文字数などは、見やすさを重視し文字を大きくすることが望ましい。大きくする事で文字数に制限がかかるのであれば少なくともしてもよいと考える。	公明党
	・代表質問や一般質問の記事における文字数については、現状より減らすことはすべきではない。ただ、質問と答弁だけでは内容が分かりにくいとの見方もあり、一言解説のようなものをつけたら良いのではないかと考えている。必要に応じて、質問動画や区の関連サイトに誘導するQRをつけるのも一つのやり方である。	共産党
	・呉市議会にならい、質問で使用するページ数、領域はあらかじめ定めておき質問者の人数に応じて紙面を分割することで構成することが考えられる。	維・国
	・文字数の取扱いはデザインによって判断する。	立憲墨
	・代表・一般質問については、現行数の維持またはそれ以上の文字数が確保できることが望ましい	無所属

## すみだ区議会だよりの見直し・検証について（その他編集に係る細かい事項）

その他 （今後の協議について）	・全体構成や文字数、フォント等の細かいデザイン部分については、実際にたたき台がないと物理的に調整できない点も想定されることから、詳細部分については委託先が決まってから改めて協議すべきと考える。	自民党
	・呉市議会のA4冊子は見やすいが、視察で伺う限り事務局や委員も含めそれなりのスキルが必要。	公明党

### ■実行可能な改善策について

見出しの文字やフォント、色使い	・フォントに関しては、視察で伺った年齢、性別、国籍、障がいの有無などに関わらず、できる限り多くの人々が利用しやすいように「ユニバーサルデザインフォント」で良いと考える。	公明党
	・見出しの文字やフォント、色使いについては、可能な範囲で見やすいものに変えていけば良いと考える。	共産党
	・デザインに知見のある民間活力を活かすべきだと考える。	維・国
	・見出しの文字やフォント、色使いについては改善できるものは改善する。	立憲墨

## 論点 2 閲読率の向上に向けて何をするのか

### 各党派等からの意見

配付場所 （配布場所の増設）	・まずは配布場所の増設やSNS等の配信などの充実に取り組んでいくべき。	公明党
	・現在置いている場所以外に、区内のスーパーなどにも置けるのであれば置いたほうが良いと考える。	共産党
	・全戸配布される対象者よりも自発的に配布場所で手に取るの方が読む確率が高いと思われる。そのため配布場所を増設することは望ましいと考えられる。具体的には区報の配布場所に合わせることを検討すべきであると考ええる。	維・国
	・適宜、各世代の特性に応じた配置場所や多数の人に注目される場所に配置されるように増設・変更を行う。	立憲墨
媒体の活用	・区議会事務局でSNSアカウントなどを開設するのであれば、投稿にリンクを貼り付けて発信することも良いと思うが、特にそういった予定がなければ、現状やっている対応（ホームページへの掲載等）を継続し、それぞれの議員が必要に応じてそのリンクを貼り付けるなどして拡散したら良いと考える。	共産党
	・ウェブ媒体の活用により広く読まれる区議会だよりを目指すべきであると考えており、誌面構成をウェブ媒体、スマートフォンやタブレット、PCでの可読性を向上させるデザインにすることや、呉市議会の事例のようにアプリを活用し、希望者に自動的に配信されるシステムの構築が考えられる。	維・国
	・効果的な活用の調査・研究を行い、適宜・適切に判断していくことが望ましい。	立憲墨